

令和6年度学校評価の結果と考察

小野市立小野東小学校

昨年末に実施しました保護者、児童、教職員による学校評価アンケートをもとに、今年度の教育活動について自己評価及び学校関係者評価を行いました。

◆ 保護者向けアンケート集計結果

全22項目の肯定的評価を示します。肯定的評価とは、質問に対して4段階評価の4・3に回答された合計です。

- 4 そう思う
- 3 どちらかという、と思う
- 2 どちらかという、思わない
- 1 思わない

表の右列は肯定的評価の割合です。 (単位%、以下同じ)

番号	項目	R6
1	お子さまは、学校へ行くのを楽しみにしている。	94.0
2	お子さまは、学校で学んだことを理解している。	94.2
3	お子さまは、授業に集中して取り組んでいる。	89.5
4	お子さまは、困ったことや悩みごとがあると、教員・家族・友達など、誰かに相談するようにしている。	89.1
5	お子さまは、学校のきまりを守って生活している。	96.7
6	学校は、授業やおの検定、複数の教員による指導など、お子さまが分かるように学習指導を行っている。	96.1
7	学校は、お子さまの間違った行動を適切に指導している。	96.1
8	教科担任制や期末テストなど小中一貫教育の取組により、お子さまは中学生になることを楽しみにしている。	82.0
9	学校は、あいさつや言葉づかい、場に応じた服装で、節度ある態度・行動をとっている。	96.9
10	学校は、学校だよりや個人懇談会等で、教育方針を分かりやすく伝えている。	97.7
11	学校は、道徳教育や人権教育、学校生活を通じて、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。	95.9
12	お子さまは、忘れ物がないように気をつけている。	87.4
13	お子さまは、家庭学習に取り組んでいる。	90.5
14	お子さまは、安全に気をつけて登下校している。	98.1
15	お子さまは、自転車に乗るとき、ヘルメットをかぶっている。	96.3
16	お子さまは、自分のよいところを知っている。	89.1
17	お子さまは、スマホやゲーム、ネット動画の時間を決めている。	73.4
18	学校だより(ひがしっ子)や学年通信など配布された文章を見ている。	96.3
19	お子さまの教科書やノートを見ている。	80.8
20	学校行事や授業参観などに、参加している。	99.8
21	お子さまと話をする時間を、毎日もっている。	96.9
22	お子さまの友だち関係を、把握している。	89.5

全22項目中14項目で、肯定的評価が90%を越え高い評価を得ました。

特に、5「規範意識」(96.7%)、14「安全な登下校」(98.1%)、20「行事・学習参観等への参加」(99.8%)、21「お子さまとの会話」(96.9%)からわかるように、これらの項目において高い数値で表れていることが、健全な教育活動に繋がっていると考えます。この結果は、ほぼ毎年の傾向として見られ、小野東小学校の各ご家庭に感謝いたします。

教員に関する項目6「学習指導」(96.1%)、7「間違った行動への指導」(96.1%)、9「節度ある態度」(96.9%)でも、保護者の皆様の信頼を得ているものと考えています。

10「教育方針の周知」(97.7%)、11「心の教育」(95.9%)についても、18「配布物等の確認」(96.3%)からわかるように、学校教育に対する保護者の皆様の関心の高さが表れており、本校の教育へのご理解・ご協力があったからこそ感謝いたします。

◆ 児童向けアンケート集計結果

全14項目中、肯定的評価90%台が13項目、80%台が1項目、70%台以下はありませんでした。中でも6「学習指導」(98.7%)や7「間違った行動への指導」(98.1%)については、特に肯定的評価が高く、保護者と同様の結果となっています。

また、平日のスマホやネット動画の視聴時間は、30分～59分の割合が一番高く(昨年度は1時間～1時間29分)、少しずつ意識化が図れてきているようです。これからも親子で参加する講演会を継続し、ネット環境との関わりについて、学校全体で取り組んでいきます。

番号	項目	R6	R5
1	学校へ行くのは楽しい。	91.2	92.7
2	学校で勉強したことはよくわかる。	95.0	96.7
3	集中して授業に取り組んでいる。	93.8	94.9
4	困ったことや悩みごとがあると、先生・家族・友達などだれかに相談するようにしている。	92.0	92.0
5	学校のきまりを守って生活している。	95.7	95.5
6	先生は、分かるように教えてくれる。	98.7	98.8
7	先生は、よいことをしたときはほめ、間違ったことをした時は、きちんと注意してくれる。	98.1	98.4
8	中学生になることを楽しみにしている。(5・6年生のみ回答)	90.5	87.2
9	次の日の持ち物を忘れないように気をつけている。	94.1	94.9
10	宿題や自主学習をしている。	97.8	97.7
11	きちんと並んで登下校している。	93.1	94.2
12	自転車に乗るとき、ヘルメットをかぶっている。	96.6	96.9
13	自分には、よいところがある。	90.4	90.5
14	スマホやゲーム、ネット動画などの時間を決めている。	82.4	83.6

☆ 児童に対する、読書時間の調査結果です。

全国的に児童の活字離れが進み、脳科学の知見からも読書の重要性が注目されています。学校では、ボランティアのブックママさんに図書環境を整えていただいたり、図書委員が「おすすめの一冊」を紹介したり、読書活動の推進に取り組んでいるところです。今後もご家庭との連携を図りながら、児童の読書習慣の確立を目指した取組を進めてまいります。

	1週間に何時間くらい読書をしますか。	%
1	しない	16.5
2	1分～30分未満	38.3
3	30分～1時間未満	23.7
4	1時間～1時間30分未満	10.3
5	1時間30分～2時間未満	4.0
6	2時間以上	7.2

◆ 学校関係者評価結果(学校評議員の皆様からのご意見)

- 保護者・児童ともに、全体的に各項目において評価が高い。この結果は素晴らしいことだと思う。保護者と学校が連携して、学習習慣や生活習慣、規範意識の定着を大切にしている成果が現れている。
- 中学生になることを楽しみにしている児童が90%以上いるが、中学校への不安を抱えている児童が10%近くいるのも事実である。その割合を増やさないことが小中一貫として組織を引き締めることにつながる。3校とも大規模校のため難しい面もあるが、是非とも前向きに頑張っていただきたい。
- スマホやネットの使い方、読書離れは、本校だけでなく小野市をはじめ全国的な課題である。情報や実態を市内各校で共有することで、改善へのヒントが見つかるかもしれない。